

みやぎオリジナルスプレーギク季咲き栽培における開花特性

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

みやぎオリジナルスプレーギクは、県単独育成の「オータムプリンセス」及び「ティーレッド」、全国農業協同組合連合会との共同育成の「ロゼページェント」の3品種が種苗登録されている。これらはすべて秋ギク型品種で、電照及びシェード設備のある施設で開花制御を行うことで良質な切り花が得られるが、施設をもたない経営体においても生産意向がある。そこで、季咲き栽培（自然日長下）で良質な切り花を得るための条件を明らかにしたので、普及情報とする。

2 普及情報

- 1) 「ロゼページェント」は、露地、施設ともに7月中に摘心すると、10月上中旬に開花する（表1, 2）。最も切り花品質が優れる摘心日は7月20日で、開花期は10月中旬である。切花重、茎径、葉数、花数ともに適度で、花房形も乱れにくい（表2, 図1）。一方、8月以降に摘心すると、花房形は乱れにくいですが、切花長、切花重、茎径が減少し品質が劣る（表1）。
- 2) 「オータムプリンセス」は、露地、施設ともに8月中に摘心すると、10月下旬に開花する（表1, 2）。最も切り花品質が優れる摘心日は8月10日で、適度な大きさの切り花となり花房形も乱れにくい（表2, 図2）。一方、7月中に摘心すると切り花が長大になり、2次花数が増加し花房形が乱れやすい（表1, 2, 図2）。9月上旬に摘心すると、花房形は乱れないが、切花長、切花重、茎径が減少し品質が劣る（表1）。
- 3) 「ティーレッド」は、露地、施設ともに8月1日に摘心すると11月上旬に開花し、適度な大きさの切り花が得られる（表1, 2, 図3）。他の2品種と比較すると、萎凋症状の発生による生存株率の低下が見られる（表1, 2）。8月10日以降に摘心すると、切花長、切花重が減少し品質が劣る（表1, 2）。また、管状花が舌状花へ変化する奇形が発生する（図4）。

3 利活用の留意点

- 1) 平成23年及び平成24年に農業・園芸総合研究所（名取市）の露地ほ場及びパイプハウス（天窓なし、30%遮光、土壌消毒なし）において栽培した結果である。
- 2) 基肥としてa当たりN成分量で1.5kg施用。ベッド幅90cm、株間15cm、条間15cm、中央部のみ30cmの4条植えて、摘心後に株当たり2本に整枝した。
- 3) 定植日までの育苗期間中は、5時間（21:30～2:30）の暗期中断電照を行った。
- 4) 定植前には、萎凋症状の軽減のために土壌消毒を行うことが望ましい。

（問い合わせ先：農業・園芸総合研究所園芸栽培部 電話022-383-8132）

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

園芸作物のオリジナル品種育成 平成23～24年

2) 参考データ

表1 オリジナルスプレーギクの季咲き栽培における開花盛期、生存株率、切り花品質(平成23年)

品種名	摘心日 (月日)	ほ場 条件	開花 盛期 (月日)	生存 株率 (%)	切り花品質						
					切花長 (cm)	切花重 (g)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	1次花数 (個)	2次花数 (個)	花房形
ロゼページェント	7月1日	露地	10月7日	100	92.2	90.1	6.1	40.7	9.2	5.4	B,A
		施設	10月11日	100	108.8	73.5	5.3	42.0	8.3	3.2	A,B
	8月1日	露地	10月14日	100	77.4	65.8	5.3	30.8	11.8	8.0	A,B,C
		施設	10月17日	100	63.8	32.2	3.9	21.4	6.1	7.1	A,B,C
	9月1日	露地	10月28日	100	41.8	27.3	4.4	16.0	6.8	0.5	A
		施設	10月25日	100	36.9	10.3	3.3	10.5	5.2	0.5	A
オータムプリンセス	7月1日	露地	10月24日	100	104.8	124.4	5.2	34.3	8.5	23.4	C
		施設	10月25日	100	142.2	115.2	5.6	33.9	8.6	16.2	C
	8月1日	露地	10月24日	100	92.6	98.2	5.5	30.3	11.7	10.1	A
		施設	10月24日	100	94.5	42.3	4.6	25.1	6.7	1.2	A
	9月1日	露地	11月2日	100	39.7	28.8	4.3	14.2	5.8	0.4	A,B
		施設	10月31日	100	49.7	18.4	3.8	15.7	5.2	0.2	A,B
ティーレッド	7月1日	露地	11月7日	33	75.0	61.8	4.1	38.3	11.0	9.3	A
		施設	11月4日	100	150.8	77.6	5.0	48.0	8.4	9.2	A,B
	8月1日	露地	11月7日	100	95.4	91.1	5.3	36.9	12.9	8.6	A
		施設	11月4日	100	103.0	44.7	4.4	31.1	7.7	6.3	A
	9月1日	露地	11月9日	33	33.9	15.8	3.3	14.4	4.0	0.0	A
		施設	11月7日	67	57.9	23.7	3.3	16.4	7.7	0.9	A

注)開花盛期は50%開花時とした。
花房型は円筒型をA、平型をB、凹型をC、乱型を(柳芽)Dとし、個体数が多い順に表記した。

表2 オリジナルスプレーギクの季咲き栽培における開花盛期、生存株率、切り花品質(平成24年)

品種名	摘心日 (月日)	ほ場 条件	開花 盛期 (月日)	生存 株率 (%)	切り花品質						
					切花長 (cm)	切花重 (g)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	1次花数 (個)	2次花数 (個)	花房形
ロゼページェント	7月2日	露地	10月15日	100	100.4	115.7	6.9	46.9	12.4	31.5	D,A,B,C
		施設	10月17日	100	131.5	101.6	6.3	53.7	10.7	11.7	A,B,D,C
	7月10日	露地	10月15日	100	95.1	94.6	6.4	46.4	15.1	20.9	B,A,C
		施設	10月17日	100	125.3	97.9	6.3	50.4	11.7	12.5	B,A,D
	7月20日	露地	10月15日	100	79.2	81.7	6.1	38.1	13.1	22.0	B,C,A,D
		施設	10月19日	100	102.5	83.2	6.0	36.6	9.7	13.1	B
オータムプリンセス	7月20日	露地	10月26日	100	96.8	79.8	5.4	32.7	8.6	15.6	C,B
		施設	10月29日	100	138.9	135.4	6.3	31.9	7.3	21.0	C,D
	8月1日	露地	10月26日	94	84.1	75.0	5.6	28.7	12.2	13.5	B,C,A
		施設	10月29日	100	120.3	96.7	6.0	30.0	8.5	14.1	C,B,D
	8月10日	露地	10月26日	89	70.7	63.5	5.5	24.2	13.0	13.7	B
		施設	10月29日	97	102.7	65.7	5.5	27.4	7.8	5.3	B
ティーレッド	7月20日	露地	11月9日	81	97.5	77.8	5.4	44.5	14.6	13.0	B,C,A
		施設	11月7日	83	153.3	115.5	6.1	52.1	13.7	19.5	B
	8月1日	露地	11月9日	56	73.2	48.8	4.9	29.9	12.4	4.5	B,A
		施設	11月7日	50	117.1	80.7	5.3	38.3	12.9	15.1	B,A
	8月10日	露地	11月9日	83	58.7	44.7	4.8	21.1	11.4	10.7	B,A
		施設	11月7日	64	109.3	78.5	5.4	33.1	12.4	13.6	B,A

注)開花盛期は50%開花時とした。
花房型は円筒型をA、平型をB、凹型をC、乱型を(柳芽)Dとし、個体数が多い順に表記した。

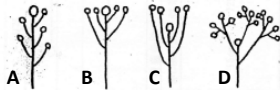


図1 「ロゼページェント」施設季咲き栽培の切り花
左から、7月2日、7月10日、7月20日摘心



図2 「オータムプリンセス」施設季咲き栽培の切り花
左から、7月20日、8月1日、8月10日摘心



図3 「ティーレッド」施設季咲き栽培の切り花
左から、7月20日、8月1日、8月10日摘心



図4 「ティーレッド」に発生した管状花の舌状花への変化

3) 発表論文等

a 関連する普及に移す技術

- みやぎオリジナルスプレーギク新品種「オータムプリンセス」(第80号普及情報)
- みやぎオリジナルスプレーギク新品種「ロゼページェント」(第80号普及情報)
- スプレーギクオリジナル新品種「ティーレッド」(仮称)(第84号普及情報)

4) 共同研究機関 なし